

Tour of Oman

Stage 5: Imty > Jabal Al Akhdhar (Green Mountain) / 138,5 km

ナホム・ゼライがクイーンステージを 12位でフィニッシュし、総合 12位で大会を終える



開催日: 2月12日

コース: Imty > Jabal Al Akhdhar (Green Mountain)

参加チーム: 18 teams (9 WT, 5 PT, 3 CT, 1 NT)

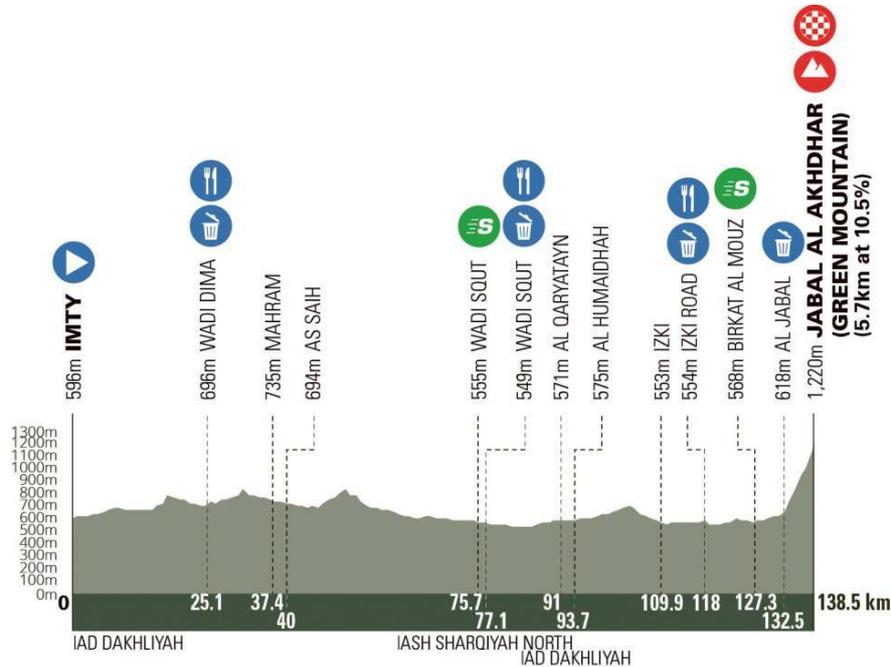
JCL TEAM UKYOメンバー: アレッサンドロ・ファンチェル, マルク・カベド, アンドレア・ダマート, ニコロ・ガリッポ, 石橋学, 増田成幸, ナホム・ゼライ・アラヤ

JCL TEAM UKYO監督: MANUELE BOARO

レース公式サイト: <https://www.tour-of-oman.com/en>

JCL TEAM UKYO公式サイト: <https://jcl-team-ukyo.jp/>

Photo: <https://x.gd/u3r3k>



最終第5ステージは今大会のクイーンステージとして設定された。レースの最終決戦はグリーンマウンテン(ジャバル・アル・アブダル)の頂上フィニッシュ。コースの序盤は登りがなく、インティ(Imty)からアル・ジャバル(Al Jabal)へ向かう長い平坦区間が続いた。そこから最終の5.7km 平均勾配10.5%の急勾配を駆け上がる厳しいコースだった。JCL Team Ukyoはナホム・ゼライとアレッサンドロ・ファンチェルを守りながら最終の登りまで温存し、可能ならば逃げに乗ることを狙った。

スタート直後から早いペースでレースが進み、多くのアタックが仕掛けられた。15km地点で17名の逃げ集団が形成され、瞬く間に20秒のリードを獲得。しかし、JCL TEAM UKYOの選手はこの逃げに乗れず、その後、追走を余儀なくされた。平坦区間では石橋学とマルク・カベドが集団牽引に貢献。UAE Team Emirates-XRG、Groupama-FDJも追走をサポートし、逃げとの差はほぼ2分のまま推移した。登りが近づくと、UAE Team Emirates-XRGがペースアップを図り、差を1分以内まで縮めた。最後のスプリントポイントを過ぎた鋭角なコーナーで落車が発生し、ガリッポが巻き込まれてしまう。幸い大事には至らなかったものの、ペースの上った集団に追いつくことはできなかった。

落車の影響を受けなかったメンバーは、ゼライを最終登坂の好位置に導くことに成功。そして、ここから勝負の登りが始まった。



逃げ集団ではヴァンセヴェナント(Soudalt)がアタックをかけ、エリクソン(Tudor)とファウラ(Burgos)のみがついていく展開に。

一方、集団ではジェイ・ヴァイン(UAE)のペースアップで総合争いが激化。

この動きで多くの総合上位陣が脱落し、JCL TEAM UKYOのファンチェルも遅れてしまう。

残り3.5kmで逃げは吸収され、直後にアダム・イエーツ(UAE)が加速。

ここで集団は7名に絞られ、ゼライも必死に食らいついたが、わずかに遅れをとった。

残り3km、イエーツが再度アタック。

唯一これに反応できたのはパレ・ペントル(Soudal)のみ。

総合リーダーのダヴィド・ゴデュ(FDJ)はここで遅れてしまう。

最後の1km、イエーツとパレ・ペントルは協力して先頭をキープ。

ゴデュは単独で必死に追走するも、差は埋められなかった。

最後のスプリントでパレ・ペントルがわずかに 2秒差でイエーツを下し、ステージ優勝。

イエーツは総合首位を守り、Tour of Oman総合優勝を決めた。

ナホム・ゼライは1分30秒遅れの12位でフィニッシュし、最終総合でも12位(+2分12秒)となった。

アレッサンドロ・ファンチェルは総合24位でレースを終えた。



ナホム・ゼライのコメント

「今日は本当に厳しい1日だった。スタートからゴールまで、ずっとハイペースでレースが進んだよ。総合トップ10を狙って全力を尽くしたけど、最後はついていくことができなかった。正直、この結果には満足していない。次のレースではもっと良い成績を出せるように頑張るよ。チームメイトのみんなが1日中サポートしてくれたことに本当に感謝している。」

STAGE 5 RESULT:

1. Valentin Paret-Peintre (Soudal Quick Step) in 3h13'15"
2. Adam Yates (UAE Team Emirates – XRG) +2"
3. David Gaudu (Groupama-FDJ) + 45"
12. Nahom Zeray (JCL Team Ukyo) + 1'30"

FINAL GC

1. Adam Yates (UAE Team Emirates – XRG) in 21h13'18"
2. Valentin Paret-Peintre (Soudal Quick Step) +6"
3. David Gaudu (Groupama-FDJ) +39"
12. Nahom Zeray (JCL Team Ukyo) +2'12"

JCL TEAM UKYO ならびにこのレポートに関するお問い合わせ: KATAYAMA PLANNING株式会社
 田村 遼 (広報) Mail: tamura@kplanning.co.jp TEL: 090-44551-4021
 増田 深雪 (広報) Mail: m-masuda@k-planning.co.jp

